

あざぶ まちづくり研究会だより

筋生区 HP でもこのたよりをご覧ください
まち研ブログは「筋生の研究」で検索してみてください

Vol. 130

'23. 8. 1

秋の活動予定

8月1日(火)まちづくり研究会便り 130号発行

8月22日(火)ほくわくチームキッズ体験参加

9月10日(日)9:30~10:30 川清掃
(雨天、増水の場合は中止します)

飛び入り歓迎 参加賞アリマス

11月12日 13:30~14:30 川掃除

川掃除は原則奇数月第2日曜日

暑いときは午前、寒いときは午後に行きます

6月末より来シーズンに向けてホタル飼育しています

夏の活動報告

5月1日(月)まちづくり研究会便り 129号発行

5月7日(日)川清掃は雨天のため中止

5月26日(金)初ボタル羽化確認(ゲンジ、ヘイケ)

5月27日(土)「ホタル飛んでいます」のぼり設置

6月5日(月)のぼり撤収

6月18日(日)来年度用の幼虫孵化、飼育開始

6月29日(木)折戸よりゲンジの初生幼虫もらい受け

7月9日(日)川清掃は雨天のため中止

雨が降るとびプラゴミが流されていくのが悲しい・・・

折戸川にホタルを飛ばそう会訪問 6/24・6/29・7/22

まち研こぼれ話

1, 筋生の天然ホタルを見ましたか？

今年もいるところにはいました！生息数は「パツと見の10倍」といわれていますが、生息域は5年前に比べてまた狭くなったように感じました。夜が明るくなったことが大きな要因だと言われていますが、逆に言うと今自然にホタルが棲んでいる筋生のあそこは奇跡的に好条件がそろっているのでしょう。大事にしたいですね。

2, 飼育下のホタルも出たけれど

前号でもお知らせしましたが、今年羽化させたホタルの数はかなり少なくなってしまいました。○ヘイケボタルは悲しいかな放流した蓮田で1頭しか羽化を確認できませんでした。筋生にもともと生息するペアから子孫を増やすことにも慣れ、450頭余り放流し100頭は羽化するだろうと期待していましたが、皮算用はやっぱり皮算用でした。除草剤をまかれたタイミングが悪かったのかもしれないし、天敵のザリガニが増えていたので、幼虫のうちに食べられてしまったのかも。手元に種用に残した幼虫は順調に羽化し、来年度用の幼虫もとれているので気を取り直して来年に向けて飼育を始めています。放流する場所の変更も検討する予定です。

○ゲンジボタルについては、去年うまくいったから今年もうまくいくわけではないと聞いていた通り、放流できたのはほんの30頭ほど。その中で羽化が確認できたのは10頭未満でした。翌年度用の種ボタルもとれず、しょげていたら師匠から「あきらめずに！」とまた幼虫をわけてもらいました。初期の餌やりの手ほどきをうけ、なんと初期の餌まで分けもらったので、来年に向けて3人でプレッシャーも三等分して再トライしています。



スイセンの小路で実をつけた
イヌビロ発見！名前はビロでも
イチジクに近いそうで、食べられ
ると聞きました

※ あざぶまちづくり研究会 連絡先 ※
筋生公民館ポスト または 加藤志津香 090-8181-0546